

給食だより



令和7年
11月号

毎月19日は食育の日

流山市立おおたかの森小中学校

地元でとれた物を地元で消費することを「地産地消」といいますが、千葉県では千葉の「千」にかけて「千産千消」とし、さまざまな取り組みが行われています。特に、11月は千葉県産の旬の食材がたくさん出回ることから、「ちばを食べよう！ちばの食育月間」と定められています。地産地消は、安心安全で新鮮な食材が食べられるだけでなく、食料自給率の向上にもつながります。地域で作られている食材について、ぜひご家庭でも話題にしてみてください。

ちばを食べよう！ちばの食育月間

食育月間に合わせて、11月は県内の全公立学校で「千産千消デー」として地場産物を活用した学校給食や食育の取り組みが行われます。おおたかの森小中学校では11月20日に千葉県で生産された食品を積極的に使った千産千消デー献立を実施します。この機会に、食の大切さについて考えてみましょう。

11月20日 千産千消デー献立

牛乳：千葉県産100%です。

ご飯：千葉県産のコシヒカリです。

千葉県産いなだフライ：
千葉県産のいなだを使ったフライです。

ひじきの炒り煮：
ながれやましめいさん
流山市名産のみりんを使います。

千葉野菜たっぷり豚汁：
千葉県産の豚肉、さつまいも、みそ、
ながれやましめいさん
流山市産の小松菜、みりんを
使います。

給食では、千葉県産・流山市産の食材を積極的に使っています。1年を通して、小松菜、青ねぎは流山市産、米、牛乳は千葉県産を使用しています。また、季節ごとに市内農家さんが育ててくださった野菜を給食に取り入れています。



☆児童・生徒の皆さんもおうちの方と一緒に読んでくださいね。

食事のあいさつをしよう！

食事のあいさつってどんな意味があるの？



かかわった人や命への感謝が込められているよ

いただきます

食べ物はもともと生きた動物や植物の命です。その命をいただくことへの感謝が込められています。

ごちそうさま

漢字で「ご馳走さま」と書き、食事を用意するために駆け回ってくれてありがとうという意味です。

11月23日 勤労感謝の日

勤労感謝の日に
思いを伝えよう

ありがとう



11月23日は勤労感謝の日です。勤労感謝の日は、「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」日と定められています。身近な人たちに感謝の気持ちを伝えてみませんか？

給食はいろいろな人に
支えられています



学校給食は栄養士をはじめ、調理員さんや生産者さん、運送業者さんなどの力によって、みなさんのもとに届けられています。